

せんぜん せんこくろう あきょういんめいほ

戦前の全国聾哑教員名簿（明治11年～昭和20年）

<調査について>

- 1) 盲哑学校及び聾哑学校の校名は、「全国聾哑学校手話口話状況一覽 一昭和15年5月20日一」（『聾哑教育』第60号／日本聾哑教育会 昭和15年11月15日発行）より引用した。
- 2) 「全国聾哑学校手話口話状況一覽 一昭和15年5月20日一」（『聾哑教育』第60号／日本聾哑教育会 昭和15年11月15日発行）に記載されておらず、明らかなに廃校となった盲哑学校及び聾哑学校は、廃校となった当時の校名や創立年を記載した。
- 3) 昭和20年以前に廃校となった盲哑学校及び聾哑学校は、廃校となった当時の校名を使用、年月は創立から廃校及び閉校までを記載した。
- 4) 「最終卒業学校」は、その者の最終卒業した学校名及び学科を調査で判明した範囲で記載した。なお、最終卒業学校の不明はブランクとした。
- 5) 「最終資格」は、退職時の資格を調査で判明した範囲で記載した。なお、最終資格の不明はブランクとした。
- 6) 「勤務期間」は、調査で判明した範囲で勤務先の盲哑学校及び聾哑学校への奉職や転入年月を「自」、退職及び転出年月を「至」とした。なお、勤務期間の不明や未調査は（？）を記載した。
- 7) 日本聾史学会広島大会（平成16年12月4～5日）報告集の編集にあわせて、校正追加と削除を行なった。（平成17年6月30日）

編纂者：新谷嘉浩（日本聾史学会運営委員／近畿聾史研究グループ）

氏名	最終卒業学校	最終資格	勤務期間		備考
			自	至	
樺太盲哑学校（昭和6年～昭和20年廃校）					
船崎（大前）静子	東京聾哑学校		昭和10年（？）	昭和13年（？）	
函館盲哑院					
辻本 繁	東京聾哑学校師範科図画科	教員	明治45年4月1日	昭和2年10月31日	八雲（のち至蘭校）校長 東京聾哑学校に学んでいる間は休職扱い
加香 さだ	東京聾哑学校裁縫科	裁縫科教員	大正2年6月15日	大正7年	
岩田 鎌太郎	東京盲哑学校教員練習科	教員	大正6年12月1日	大正14年7月31日	福井県立盲哑学校解雇
篠崎（吉岡）又工	函館盲哑院別科	裁縫科助手	昭和15年4月1日	昭和15年12月25日	
山田 治男	函館盲哑院	絵画科助手	昭和17年9月21日	昭和18年3月31日	
旭川盲哑学校					
財団法人小樽盲哑学校					

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

山中 忠太郎	東京聾啞学校師範科木工科	教員	大正2年4月	大正4年	宮城校へ
吹田 友太郎	小樽盲啞学校	製靴科助手	大正4年	大正7年	
小林 芳女	小樽盲啞学校	聾啞部助手	大正9年	大正12年6月	東京市(校)出身
佐藤 顕二	小樽盲啞学校	聾啞部助手	昭和2年	昭和22年	小樽盲啞学校卒業
八雲聾啞学院(昭和3年～昭和11年)					
辻本 繁	東京聾啞学校師範科図画科	校長	昭和3年	昭和11年	室蘭へ移転
是安 つな	東京聾啞学校高等科		昭和3年	昭和6年(?)	函館校出身(大正9年卒)
室蘭聾啞学校					
辻本 繁	東京聾啞学校師範科図画科	校長	昭和11年	昭和29年	八雲校から
札幌聾話学校(大正14年～昭和24年)					
鈴木(中村)時子	小樽盲啞学校	不明	昭和2年	昭和3年	
田中 皎一	国民青年学校	助手	昭和18年	昭和26年	のちに教員免状取得
宮内(熊倉)初栄	札幌聾話学校	助手	昭和16年4月	昭和17年3月	
田中(早坂)千三	札幌聾話学校	助手	昭和19年(?)	昭和23年	
縣立青森盲啞学校					
縣立八戸盲啞学校<調査中>					
岩手縣立盲啞学校<調査中>					
小岩井 是非雄	東京聾啞学校高等科図画科	訓導	明治45年4月	大正15年3月	東京聾啞学校師範部甲種図画科第一部へ入学
齋藤 芳太郎	岩手盲啞学校	囑託	大正8年4月	大正10年4月	
秋田縣立盲啞学校<調査中>					
三浦 浩	東京盲啞学校教員練習科		大正元年4月	大正2年3月	東京校へ
豊田 源治郎	東京聾啞学校師範科普通科				東京聾啞学校の記録に、秋田盲啞学校赴任とある(詳細不明)
宮城縣立盲啞学校					

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

山中 忠太郎	東京聾哑学校師範科木工科	訓導	大正3年4月	大正10年5月	小樽校から
小野 中庸	私立仙台聾哑人学堂	嘱託	大正7年10月	大正10年5月	
尾形 賢之助	東京盲聾哑学校高等科図画科	嘱託	大正4年5月	大正7年3月	茨城校へ
山中 福代	東京聾哑学校師範科裁縫科	訓導	大正8年10月	昭和12年3月	
山川 廣	宮城県立盲聾哑学校	嘱託	大正9年4月	昭和10年2月	
加藤 常太郎	東京聾哑学校師範部甲種工芸科第1部	嘱託	昭和7年7月	昭和12年3月	
山形縣立盲聾哑学校<調査中>					
福島盲聾哑学校					
縣立代用私立二本松聾哑学校					
栃木縣立宇都宮盲聾哑学校					
茨城縣盲聾哑学校					
尾形 賢之助	東京盲聾哑学校図画科	(?)		昭和5年3月28日	
埼玉縣立盲聾哑学校					
群馬県立盲聾哑学校 (私立高崎聾哑学校・私立前橋盲学校・私立桐生盲学校統合：昭和2年4月1日)					
石川 進	東京聾哑学校図画科 東京聾哑学校師範部甲種図画科第一部	教諭 (私立) 教諭 (県立)	大正11年5月11日 昭和2年3月31日	大正13年3月31日 昭和9年9月7日	東京聾哑学校在学中は休職
藤波 元一	東京聾哑学校師範部甲種工芸科第一部	訓導	昭和4年1月14日	昭和7年3月31日	
東京聾哑学校					
高木 慎之助	東京盲聾哑学校高等科・図画科・裁縫科	和服裁縫科助手	明治26年3月31日	明治31年10月31日	
片桐 貞吉	東京盲聾哑学校図画科	彫刻科助手	明治28年3月31日	明治35年9月30日	
吉川 金造	東京盲聾哑学校高等科図画科	図画科助手	明治26年3月31日	明治33年3月3日	豊橋校へ

第7回日本蠶史学会広島大会 3つ教育分科会資料①

江島 安之助	東京盲啞学校高等科図画科	雇 (教務)	明治32年3月31日	明治35年 9月3日	
稗田 尚	東京盲啞学校教員練習科	嘱託 (木工)	明治39年4月16日	昭和9年3月31日	
山中 (松本) 福代	東京蠶啞学校師範科裁縫科	雇 (裁縫)	大正5年10月31日	大正 7年 6月10日	仙台校へ
長谷川 みね	東京蠶啞学校師範科図画科	嘱託 (裁縫)	明治43年4月1日	大正10年2月28日	
高木 周二	東京蠶啞学校師範科図画科	嘱託 (初等科)	大正2年4月8日	昭和20年3月	
我謝 盛輝	東京蠶啞学校師範科図画科	嘱託 (教務)	大正9年5月31日	昭和4年4月10日	沖繩校へ
山添 大助	東京蠶啞学校師範科木工科	嘱託 (木工)	大正4年4月8日	大正8年3月31日	
田村 信次	東京蠶啞学校師範科図画科	嘱託 (図画)	明治44年5月31日	昭和6年9月30日	
横江 榮雄	東京盲啞学校教員練習科	教諭	明治37年4月30日	昭和12年8月24日	
三浦 浩	東京盲啞学校教員練習科	雇 (教務)	明治39年12月9日	明治45年12月9日	大正1年4月~2年3月
中川 誠一	東京蠶啞学校師範科木工科	助教諭	大正2年3月31日	昭和30年1月	秋田校へ奉職
大原 省三	東京蠶啞学校研究科	嘱託 (木工)	大正2年4月8日	昭和12年3月31日	昭和24年5月31日再就職
荒井 芳平	東京盲啞学校教員練習科	雇	昭和17年4月	昭和19年3月	
川口 静夫	東京盲啞学校木工科	嘱託 (裁縫)	明治39年4月16日	昭和11年5月30日	
中川 和三郎	東京蠶啞学校師範科裁縫科	嘱託 (予科)	大正3年1月16日	?	
駒井 かず	東京蠶啞学校師範科裁縫科	訓導	大正7年9月30日	昭和12年3月31日	
尾形 (三浦) 知恵子	東京盲啞学校高等科図画科	嘱託 (裁縫)	大正11年5月31日	大正12年4月24日	
		訓導	?	昭和20年6月	
東京市立蠶学校					
東京府立蠶啞学校					
日本蠶話学校					
大前 静子		図画科教員	大正12年4月1日	昭和2年3月31日	
東京昭和学校					
東京蠶啞技芸学園					
萬澤 格	東京蠶啞学校師範科普通科		(?)	(?)	
言泉学園					

千葉縣立聾唖学校									
横浜市立聾唖学校									
神奈川縣立盲唖学校									
馬淵聾唖学校									
私立山梨盲唖学校									
私立新潟聾口話学校									
長岡盲唖学校									
金子 進太郎	東京聾唖学校師範科裁縫科	大正5年5月1日	昭和27年						
多田 眞佐雄	東京盲唖学校教員練習科	明治39年5月1日 昭和5年3月31日	大正5年4月21日 (?)						広島校へ 福岡校から
丸山 浩太	東京聾唖学校師範部甲種裁縫科第一部	昭和2年6月10日	昭和39年						
長野盲唖学校									
私立松本聾唖学校 (昭和3年に創立)									
小岩井 是非雄	東京聾唖学校師範部甲種図画科第一部	昭和3年	昭和30年						
山中 福代	東京聾唖学校師範部裁縫科	昭和17年	昭和26年						
平林 弘也	東京聾唖学校中等部木工科	昭和22年	昭和24年						
鷹 信夫	松本聾唖学校	昭和11年	昭和20年						
長岡 たけよ	松本聾唖学校	昭和14年	昭和54年						
富山縣立盲唖学校									
佐藤 信一									

金沢盲啞院 (明治13年～明治14年)				明治13年5月15日	明治13年7月27日	院長任期
松村 精一郎						
石川縣立聾啞學校						
伊藤 嘉彌人	京都市立盲啞院高等普通科	図画科助手	(?)	(?)		
改田 彌作	京都市立盲啞院	尋常科助手	大正11年4月1日	昭和6年3月31日		
静岡聾啞學校						
石井 勇	東京聾啞學校師範科木工科	訓導	大正6年	昭和13年3月15日		浜松校へ
浜松聾啞學校						
浅倉 清 (宏之)	東京聾啞學校高等科		(?)	(?)		豊橋盲啞學校卒業
上原 貞次郎 (旧姓：宮澤)	東京聾啞學校師範科図画科		大正15年4月1日	(?)		
藤波 元一	東京聾啞學校師範部甲種工 芸科第一部		(?)	(?)		
石井 勇	東京聾啞學校師範科木工科		(?)	(?)		静岡校から
浅羽 君枝 (改姓後：池富)	東京聾啞學校中等部婦人子 供服科		(?)	(?)		
加藤 儀一	愛知県聾學校研究科		(?)	(?)		
上原 千種	東京聾啞學校裁縫科		(?)	(?)		
山浦 五郎	東京聾啞學校師範部甲種図 画科第一部		(?)	(?)		豊橋盲啞學校卒業
鈴木 律平	豊橋盲啞學校		(?)	(?)		
藤波 (海野) 満子	東京聾啞學校裁縫科		(?)	(?)		
田中 武一郎	京都市立盲啞院普通科		(?)	(?)		
村上 次郎	東京聾啞學校師範科図画科					
私立豊橋盲啞學校						
吉川 金造	東京盲啞學校図画科	教員	明治33年4月	大正9年3月		三重校へ
吉川 (相原) 八重	東京盲啞學校裁縫科	嘱託	明治34年4月	大正11年9月		「八重子」「やへ」の名も有
吉川 (鈴木) しげ	豊橋盲啞學校	裁縫助手	大正5年4月 大正8年4月	大正6年7月 大正9年2月		三重校へ 「志げ」の名も有る

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

小久保 八朗	東京聾哑学校師範科図画科	教員	大正3年4月	昭和14年8月	豊橋盲哑学校卒業
山浦 五郎	豊橋盲哑学校	助手、嘱託	大正10年4月	大正12年3月	退職後、東京聾哑学校高等科へ入学
中島 治	東京聾哑学校裁縫科	訓導	大正11年6月	昭和25年3月	
小山 保次	豊橋盲哑学校	助手	明治37年10月	明治39年1月	その後、東京盲哑学校へ
山本 やつ	豊橋盲哑学校	嘱託	明治41年4月	大正3年3月	
岡崎盲哑学校					
桑子 勤治	京都市立盲哑院中等部図画科		大正2年7月1日	昭和8年3月18日	岡崎盲哑学校卒業
愛知縣立盲哑学校					
大島 為道	京都市立盲哑院尋常科	嘱託教員	大正元年9月	大正8年3月	
金兒 はしの	名古屋市立盲哑学校	助手	大正元年10月	昭和3年4月	
土井 久吉	名古屋市立工芸学校	嘱託教員	大正11年4月	昭和10年3月	
岐阜縣立聾哑学校					
三重縣立盲哑学校					
吉川 金造	東京盲哑学校図画科	教員	大正9年4月1日	昭和6年10月30日	
吉川 志げ	豊橋盲哑学校	教員	大正10年4月1日	(?)	大正14年3月31日 三重県立盲哑学校訓導
福井縣立聾哑学校					
岩田 鎌太郎	東京盲哑学校教員練習科		大正4年8月	(?)	函館校へ
酒百 不二郎	京都市立盲哑院普通科		大正7年4月20日 昭和2年	大正11年 昭和4年	福井盲哑学校卒業
鰐淵 勉	福井県立聾哑学校中等部		(?)	(?)	
飛田 一郎			(?)	(?)	
滋賀縣立聾哑学校					
西川 はま子			昭和8年3月(?)	(?)	寄宿舍の看護人
京都府立聾哑学校					

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

兒玉 兌三郎	京都市立盲聾学校工芸図画科	絵画科嘱託	明治33年4月	(?)	(?)	
伊集院 キク	京都市立盲聾学校尋常科	普通科助手	(?)	(?)		佐土原校へ
上枝 寛平	京都市立盲聾学校尋常科					
中垣内久次郎	京都市立盲聾学校尋常科	普通科教員	明治35年3月	(?)		
岡 元次	京都市立盲聾学校高等絵画科	絵画科嘱託	明治40年4月	(?)		
木村 リヤウ	京都市立盲聾学校裁縫科	裁縫科助手	(?)	(?)		
伊藤 フシ	京都市立盲聾学校裁縫科	裁縫科助手	(?)	(?)		
村田 好述	京都市立盲聾学校絵画科		(?)	(?)		私立大阪盲聾院卒業
三嶋 邦三	京都市立盲聾学校高等普通科	教諭	大正7年	(?)		
宮津盲聾学校 (昭和2年、丹後大震災で廃校)						
梅田 幾郎	東京聾聾学校高等科	教員	大正14年6月1日	(?)		
奈良縣立盲聾学校						
大阪府立聾口話学校						
大阪市立聾聾学校						
福島 彦次郎	市立大阪盲聾学校		明治44年4月12日		昭和24年5月21日	
藤本 敏文	東京聾聾学校師範科普通科		大正7年8月8日		昭和27年3月31日	
吉田 政雄	市立大阪盲聾学校		大正13年5月21日		昭和11年3月31日	
戸田 一成	市立大阪盲聾学校	教務助手	明治43年4月16日		大正9年9月27日	
山田 馨	市立大阪盲聾学校	教務助手	明治45年4月5日		大正2年9月27日	
中村 和平	大阪市立盲聾学校		(?)		昭和10年4月30日	
稲垣 重雄	大阪市立盲聾学校					
小阪 きみの	市立大阪盲聾学校	教務助手	明治45年4月15日		大正7年4月22日	
奥田 (渡辺) サカ	市立大阪盲聾学校	教務助手	大正6年4月9日		大正7年3月31日	
高平 久雄	市立大阪盲聾学校		大正13年4月		昭和19年4月	
森 栄	大阪市立盲聾学校	教務助手	大正8年4月1日		大正9年9月14日	
谷口 勝	大阪市立盲聾学校		大正12年4月7日		昭和11年3月31日	
広間 ひで	大阪市立盲聾学校		大正10年2月28日			
藤井 つや	大阪市立盲聾学校		大正12年3月31日		昭和28年7月15日	
藤井 (平野) 露子	大阪市立盲聾学校		(?)		昭和22年8月31日	

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

笠原 駿六	東京聾哑学校木工科	昭和9年1月	昭和38年3月	
大家 善一郎	大阪市立聾哑学校	昭和4年4月1日 昭和23年10月20日	昭和17年1月27日 昭和52年3月31日	
西川 はま子	近江兄弟社幼児教育研究所	嘱託教員 昭和16年3月	昭和18年(?)	徳川義親侯の口添えで就職
大阪模範盲哑学校 (明治12年~明治25年 注：私立時代も含む)				
私立神戸聾哑学校 (大正4年~昭和8年)				
岩本 一次	京都市立盲哑院普通科	(?)	昭和4年7月20日	
畠山 重一	京都市立盲哑院高等普通科	(?)	昭和元年4月	
村井 まさえ	私立神戸聾哑学校	助手 大正10年4月	昭和2年	
山本 康	私立神戸聾哑学校	助手 大正10年4月	昭和4年4月6日	
広畑 肇	私立神戸聾哑学校	助手 昭和4年4月1日	昭和4年7月25日	
梅田 幾郎	東京聾哑学校	助手 大正13年5月17日	大正14年5月1日	辞職の後、宮津校へ赴任
澤田 勝之 (改名後：邦男)	東京聾哑学校裁縫科	(?)	昭和4年9月6日	
兵庫県立聾哑学校				
和歌山県立盲哑学校<調査中>				
和歌山縣田辺第一小学校大浜分教場聾哑部 (組合立紀南盲哑学校の後身)				
堺市立聾哑学校				
鳥取県立鳥取聾哑学校				
服部 たか子	京都市立盲哑院裁縫科		(?)	
穴戸 道之助	京都市立盲哑院木工科		(?)	
岡山縣立盲哑学校				
三浦 浩	東京聾哑学校教員練習科		明治39年	東京校へ戻る
井上 久之丞	東京盲哑学校練習師範科	聾哑部 明治39年4月 大正2年4月1日	昭和5年3月31日	

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

広島県立盲唖学校					
藤本 敏文	京都市立盲唖院普通科発音科	教員	大正2年9月15日	大正4年2月1日	東京・師範科へ
多田 眞佐雄	東京盲唖学校教員練習科		大正5年	大正12年	
高増 啓蔵	東京聾唖学校師範科図画科		大正12年	昭和31年	
松江聾唖学校					
山本 茂樹	東京盲唖学校図画科		(?)	大正2年	
井上 久之丞	東京盲唖学校教員練習科盲部		(?)	(?)	岡山校へ
藤本 敏文	京都市立盲唖院普通科発音科	教員	明治42年3月6日	大正3年(?)	広島校へ
古儀 八次	松江盲唖学校	教員	(?)	(?)	長崎校へ
金田 和之			(?)	(?)	
香川県立聾唖学校					
徳島県立盲唖学校<調査中>					
愛媛県立盲唖学校					
高知県立盲唖学校					
山口県立下関盲唖学校					
清水 繁三郎	京都市立盲唖院尋常科	教員	(?)	明治43年3月25日	
三嶋 邦三	京都市立盲唖院高等普通科	教員	明治43年4月	大正7年11月	京都校へ
三嶋 花子	下関博愛盲唖学校	助手	大正6年9月	大正7年9月	
五十君 時子		教員	大正7年11月	大正11年3月	
石津 直古		教員	大正7年11月	大正9年3月	
五十君 富雄		教員	大正13年	昭和6年	
荒木 マツ	長崎聾唖学校聾唖技芸部裁縫科		(?)	(?)	
宇部聾唖学会					
小林 静雄	京都市立盲唖院尋常科	校長	昭和3年	昭和26年(?)	
小林 ヨシ子			(?)	(?)	

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

福岡県福岡聾学校			
萬澤 格	東京聾哑学校師範科普通科	大正7年8月20日	(?)
藤本 敏文	東京聾哑学校師範科	大正5年4月9日	大正7年7月31日
林 虎四郎		(?)	(?)
多田 眞佐雄	東京盲哑学校師範科図画科	(?)	(?)
城戸 正喜	福岡県立聾哑学校	(?)	(?)
新京聾哑学院へ			
長崎県立聾哑学校			
妻木 (伊藤) 末子	長崎盲哑学校哑技芸図画科	明治39年4月9日	明治44年9月26日
萬澤 格	東京聾哑学校師範科普通科	大正4年9月1日	大正8年8月5日
古儀 八次	松江盲哑学校	大正8年9月1日	(?)
井上 信太郎	京都市立盲哑院木工科	(?)	(?)
高岡 威海衛	長崎盲哑学校聾哑技芸科木工部	(?)	(?)
大汐 (森川) ひち子	長崎盲哑学校	大正13年5月1日	(?)
徳永 つる子	長崎盲哑学校	(?)	(?)
退職後、東京盲哑学校師範科図画科に入学			
福岡校へ			
京都市立盲哑院尋常科 (M43卒業) 記載有			
佐賀県立盲哑学校			
日溪 克己	長崎盲哑学校	(?)	(?)
教員助手			
私立佐世保盲哑学校			
元山 ス工	長崎県立聾哑学校	昭和10年10月25日	昭和12年5月8日
熊本県立盲哑学校			
萬澤 格	東京聾哑学校師範科普通科	(?)	大正3年4月
中津 義人	長崎盲哑学校	(?)	(?)
高岡 威海衛	長崎盲哑学校聾哑技芸科木工部	(?)	(?)
木工科教員			
大分県立盲哑学校			
宮崎県立聾学校			

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

私立鹿児島聾学校 (佐土原聾学校) (明治33年~昭和4年)			
伊集院 千ク	京都市立盲啞院尋常科	(?)	(?)
鹿児島県立聾学校 (鹿児島慈恵盲啞学校の後身)			
伊集院 千ク	京都市立盲啞院尋常科	教員	明治36年2月2日 明治42年
縣立代用沖繩聾学校			
我謝 盛輝	東京聾啞学校師範科図画科	(?)	(?)

【情報提供者】

中根伸一、細川かおる、青山幹生、内田博幸、桜井強、梶本勝史、亀田明美、蔵本則彦、佐藤聖、橘勇一
 岩手聾史研究会

【出所】

- 『北海道函館盲学校北海道函館聾学校沿革史』 昭和32年11月10日
- 『本校のあゆみ』群馬県立聾学校50周年記念、昭和54年12月発行
- 『私立高崎聾学校沿革史』保坂直枝・関矢晃 平成3年12月3日発行
- 『60年史』東京聾学校、昭和10年10月30日発行
- 『東京聾学校一覽 自昭和11年4月至昭和12年3月』東京
- 『東京教育大学附属聾学校の教育 -その百年の歴史-』昭和50年11月発行
- 『藤本敏文』那須英彰・須崎純一共編者 1998年10月30日発行
- 『障害者教育史』 1985年5月20日
- 『愛知県立豊橋聾学校同窓会名簿』 1998年
- 『愛知県立豊橋聾学校同窓会創立百年史』平成13年10月8日発行
- 『偉大なる先達を慕いて -岡崎聾学校の礎を築いた二人の先生-』

- 『近代盲聾教育の成立と発展 古河太郎の生涯』岡本福丸 愛知県立岡崎聾学校創立100周年記念事業実行委員会 平成15年11月1日発行
- 『会員名簿』京都府立ろう学校同窓会 昭和33年4月発行
- 『創立五拾五年記念 京都市立盲啞院一覽』京都市立盲啞院 明治三十六年四月二日発行

第7回日本聾史学会広島大会 ろう教育分科会資料①

- 『京都市立盲啞院一覽（大正元年度）』京都市立盲啞院 大正二年四月二日発行
- 『無聴之友』京都市立盲啞院聾啞院友会
- 『日本盲啞教育史』京都市立盲学校・京都市立聾啞学校同窓会 昭和4年10月20日発行
- 『口話教育の父 西川吉之助伝』
- 『大阪市立聾学校七十年史』大阪市立聾学校 昭和47年3月3日発行
- 『大阪市立盲学校70年史』大阪市立盲学校
- 『福井県立ろう学校七十年史』福井県立ろう学校創立七十年記念事業後援会 昭和61年10月11日発行
- 『兵庫県聾教育の草創期を明らかにする ～忘れられた創始者・松谷富吉の生涯から～』高橋武三 兵庫県立神戸聾学校（平成5年発行）
- 『創立80周年記念誌』神戸ろうあ協会 平成13年3月10日発行
- 『花守りのひと 盲ろう児の未来を拓いた福田与志』まつえ女性史を学ぶ会 2003年12月発行
- 『山口聾 八十年のあゆみ』山口県立聾学校 昭和62年11月2日発行
- 『ろう教育にかけたろう教師 一小林塾の足跡を求めて一』宇部手話会 2002年3月31日発行
- 『聾啞の友』長崎盲啞学校聾啞校友会
- 『聾啞界』日本聾協会
- 『聾啞年鑑』聾啞月報社 昭和10年
- 『福岡聾学校三十年史』福岡県福岡聾学校 昭和15年11月23日発行
- 『侍従御差遣 改築落成記念誌』鹿児島県立盲啞学校 昭和11年11月29日発行
- 『北海道聾史研究』シリーズI～IV 札幌聾史研究会
- 『聾歴史月報』第1号～第39号 近畿聾史研究グループ
- 『聾教育百年のあゆみ』聴覚障害者教育福祉協会 昭和54年12月15日